

わたしたちにできること

WITH コロナ③

～情報提供と園の対応～
2020.10.9時点



認定こども園
柱本保育園こども未来学舎

これからの行事開催について

2020年10月9日

保護者の皆様には日頃から
保育にご協力ご理解いただきありがとうございます。

新型コロナウイルスについては大阪府でも新規感染者が
7.8月の半分以下になるなど、減少傾向がみられます。
(寒い時期に入ることでの今の状況の変化も予想されますが)

しかし、依然として高槻市でも一人、二人と感染者が出ており
油断できない状況は続いていると考えられます。

現況を受け、園の方針として、例年通りとはいかないにせよ
出来る限り行事や取り組みを行っていきたいと思います。

行事の開催にあたって保護者の皆様にも感染拡大防止への
ご協力、ご理解のほどお願いいたします。

園での行事開催に向けて



健康観察カード項目

せき・のどの痛み・鼻水・鼻づまり
息苦しい・体がだるい・便がゆるい

参加にあたって

- ・体調の悪い人はご遠慮ください
健康観察カードの項目に当てはまる人
- ・原則、同居の保護者のみ（遠方からの参加はご遠慮ください）

園での取り組み

- ・クラスター発生時に追跡できる**名簿の作成**
- ・参加者全員の**検温の実施**また記録
- ・**大阪コロナ追跡システム**の導入
- ・イベント開催基準↓を満たす**参加人数制限**

みんなで協力して
安全で楽しい行事に
するぞ～！



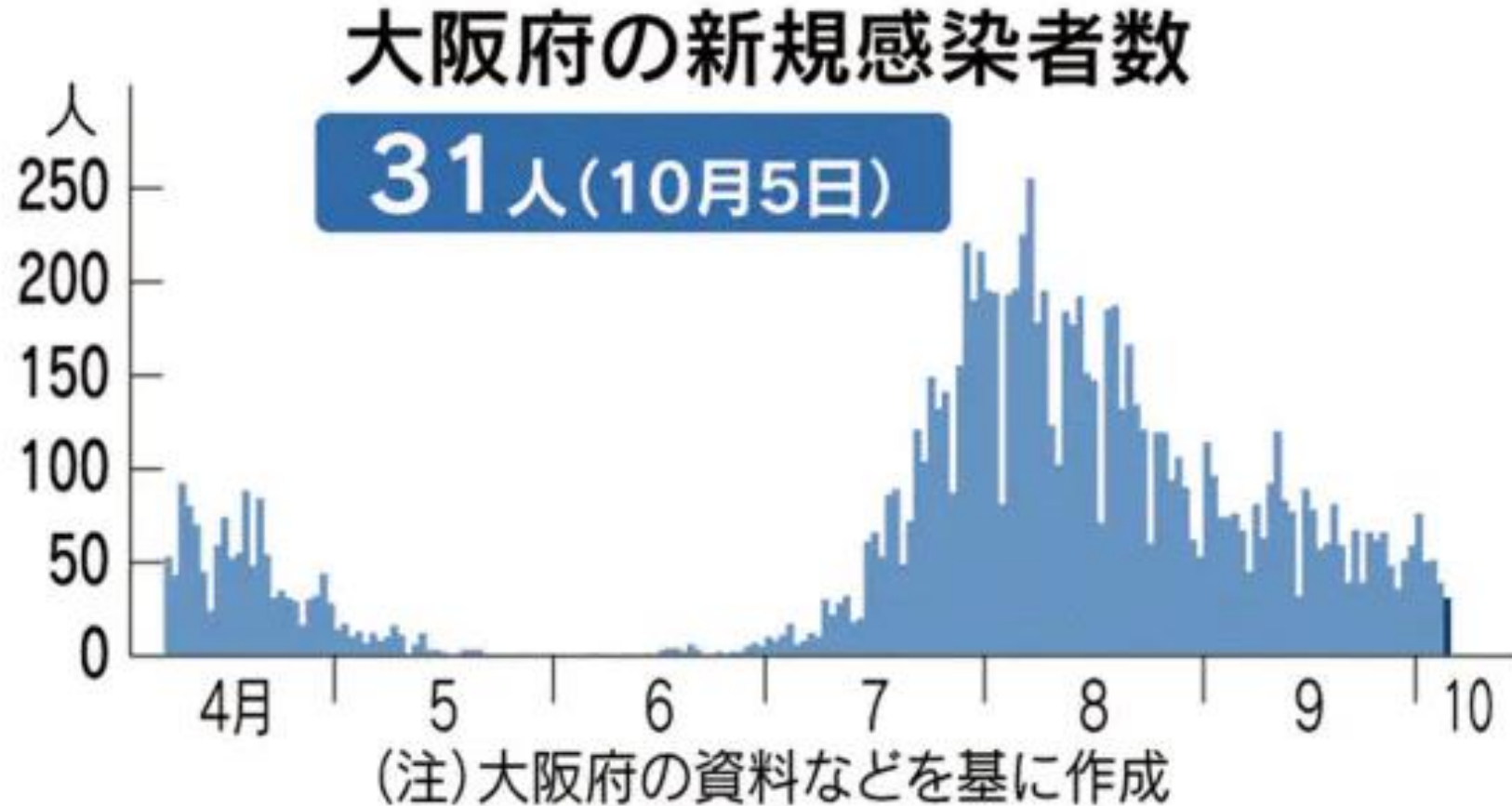
大阪府HPを参考に

①イベント開催の基準②屋内イベント開催の留意点③屋外イベント開催の留意点

※①②③を満たした上で行事の開催を行います

http://www.pref.osaka.lg.jp/kikaku_keikaku/sarscov2/26kaigi.html

大阪府の感染状況



① イベント開催の基準

別表

時期	収容率		人数上限
9月19日から 当面11月末まで	大声での歓声・声援等がない ことを前提とするもの クラシック音楽コンサート、演劇等、 舞踊、伝統芸能、芸能・演芸、 公演・式典、展示会 等	大声での歓声・声援等が 想定されるもの ロック、ポップコンサート、 スポーツイベント、公営競技、公演、 ライブハウス・ナイトクラブでのイベント	①収容人数10,000人超 ⇒収容人数の50% ②収容人数10,000人以下 ⇒5,000人 (注) 収容率と人数上限でどちらか 小さいほうを限度(両方の条件を満 たす必要)
	100%以内 (席がない場合は適切な間隔)	50% (※) 以内 (席がない場合は十分な間隔)	

※異なるグループ間では座席を1席空け、同一グループ(5人以内に限り)内では座席間隔を設けなくともよい。すなわち、収容率は50%を超える場合がある。

	展示会、地域の行事等	全国的・広域的なお祭り・野外フェス等
イベントの性質	<ul style="list-style-type: none"> 入退場や区域内の適切な行動確保が可能 参加者が自由に移動できる 名簿等で参加者の把握が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 入退場や区域内の適切な行動確保が困難 参加者が自由に移動できる 名簿等で参加者を把握困難
想定される イベント(例)	<ul style="list-style-type: none"> 展示会(人数等を管理できるイベント) 地域の行事 	<ul style="list-style-type: none"> 全国的・広域的な花火大会・野外音楽フェス等
開催要件	<ul style="list-style-type: none"> 入場者が大声での歓声・声援等を発し、又は歌唱するおそれがあるものは当分の間、収容定員が設定されている場合は収容率50%以内、設定されていない場合は十分な人と人との間隔(1m)を要することとする。 それ以外のものについては、感染拡大予防ガイドラインに則った感染拡大対策を前提として、収容定員が設定されている場合は収容率100%以内、設定されていない場合は密が発生しない程度の間隔(最低限人と人が接触しない程度の間隔)を空けることとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 当分の間、十分な人と人との間隔(1m)を要することとする。当該間隔の維持が困難な場合は、開催について慎重に判断。

※詳細：令和2年9月11日付国事務連絡「11月末までの催物の開催制限等について」参照

②屋内イベント開催の留意点

開催の有無・様態の判断基準 : ①地域の感染状況 ②地域医療体制への影響 ③規模

POINT

換気・検温・消毒
人数制限

※イベント参加者の
把握追跡ができること

感染防止策

接触感染

- ・こまめな手洗い出入口トイレの手指消毒・場所の消毒
- ・人同士触れ合わない距離の確保・混雑時の距離を保った誘導

飛沫感染

- ・マスク着用・舞台と観客の間隔2m
- ・ホール内での飲食の自粛・混雑時の距離を保った誘導

マイクロ飛沫感染

- ・隣席との身体的距離の確保・換気の強化
- ・グループ毎に距離の確保

参考資料：【大阪府HPイエローステージ（警戒）の対応方針に基づく要請】

http://www.pref.osaka.lg.jp/kikaku_keikaku/sarscov2/26kaigi.html

③屋外イベント開催の留意点

開催の有無・様態の判断基準 : ①地域の感染状況 ②地域医療体制への影響 ③規模

感染防止策

POINT

検温・消毒
人数制限

接触感染

- ・こまめな手洗い出入口トイレの手指消毒・場所の消毒
- ・人同士触れ合わない距離の確保・混雑時の距離を保った誘導

飛沫感染

- ・マスク着用・参加者同士の間隔2m(最低1m)
- ・混雑時の距離を保った誘導

※イベント参加者の把握追跡ができること

参考資料 : 【大阪府HPイエローステージ（警戒）の対応方針に基づく要請】

http://www.pref.osaka.lg.jp/kikaku_keikaku/sarscov2/26kaigi.html

大阪コロナ追跡システム

導入利用の流れ

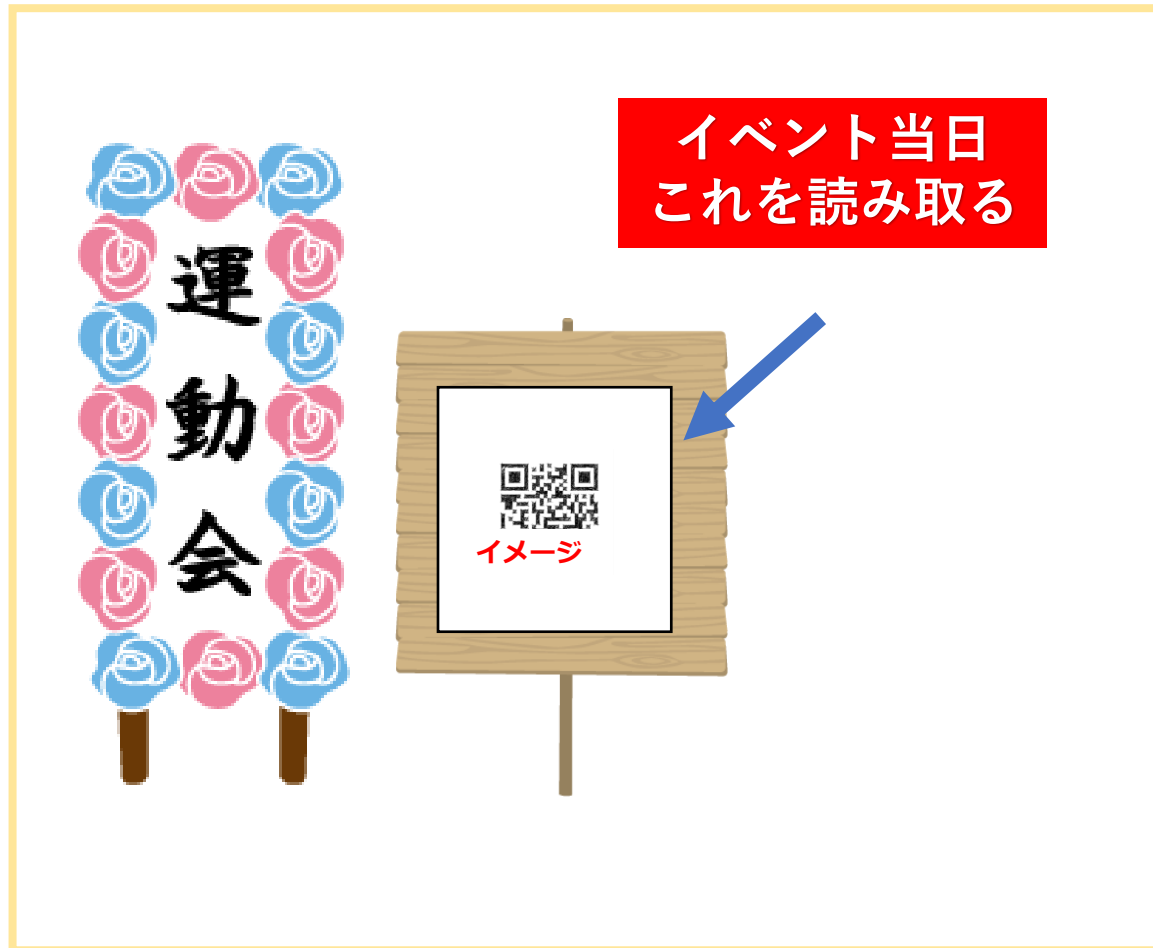


感染者が発生した場合に、感染者と接触した可能性のある方を追跡することができるシステム

不特定多数の人が集まる施設やイベントを対象に、QRコードを活用し、感染者との接触の可能性のある利用者に、メールで注意喚起を行い、行動変容を促すとともに、クラスターの発生のおそれを早期に感知することで、感染拡大を防ぐ仕組みです。

http://www.pref.osaka.lg.jp/smart_somu/osaka_covid19/index.html

大阪コロナ追跡システムの園での活用イメージ



運動会や表現発表会などのイベント時に「大阪府コロナ追跡システム」のQRコードを掲示予定です。携帯で読み取って登録をお願いします。

保護者の方へのおねがい

登降園の際は
保護者の方も

マスクの着用・消毒を
必ずお願いします。



家族に発熱、咳などの症状がある場合や

感染症が蔓延している地域では、児童等の登園を控えることも重要です。